

■連携の拠点の取組について ※医介連携事業含まず

資料2-1 【枚方市保健所】

対象地域		枚方市
実施主体	連携の拠点	枚方市医師会
	市町村医介連携事業（委託先）	枚方市医師会

令和6年度の取組内容（予定を含む）	取組・予定	
	①会議の開催	1.連携の拠点・積極的医療機関・保健所担当者会議「今年度の方向性について」（5月） 2.連携の拠点・市担当部署・保健所担当者会議「今年度の取組み等の情報共有」（6月） 3.連携の拠点・積極的医療機関・保健所担当者会議「10月の会議に向けた打ち合わせ」（9月） 4.連携の拠点・積極的医療機関・市担当部署・保健所・関係機関（在支診・在支病等）実務者会議「在宅医療提供状況等現状・課題把握」（10月） 5.連携の拠点・積極的医療機関・保健所担当者会議「次年度等今後の取組みについて」（2～3月）
	②地域の資源の把握・関係機関との調整	
	③急変時対応等の体制構築等	
	④在宅医療にかかわる研修	
⑤在宅医療の普及啓発		

進捗	1,2.の担当者会議は5月,6月に開催、目標の共有、今年度の取組み等を決定し、担当者間で情報共有を図った。 3.の担当者会議では、4.10/17開催予定実務者会議の協議内容、会議資料等について打合せをしており、実務者会議では、在宅医療提供状況等現状・課題把握、次年度以降の取組み等を検討した。 5.の2～3月開催の担当者会議では、次年度以降の目標、活動内容等を協議予定。
----	---

課題	連携の拠点・市担当部署・保健所担当者会議を開催、情報共有システムを基盤とした関係機関連携による24時間医療体制づくりを目指している。現状としては、情報共有手段の模索、緊急対応のための人員配置等、数多くの懸念事項がある。 引き続き積極的医療機関や市担当部署と協働、実現可能な緊急対応スキームを検討し、まずはモデルケースの実践等につなげていく。また、在宅かかりつけ医対象の調査を実施し、診療支援に関するニーズ等を把握していく必要がある。
----	---